

3 特 別 会 計

(1) 概要

ア 執行状況

特別会計は、令和2年度で新たに創設された会計はなく、公債会計を含め8会計で、これら特別会計の執行状況は、第26表のとおりである。

決算額は、歳入7,340億6,477万円、歳出7,255億1,578万円で、前年度に比較し、歳入では309億5,300万円・4.4%、歳出では280億3,704万円・4.0%ともに増加している。

予算の執行率は、歳入93.5%、歳出92.4%であり、前年度に比較し、歳入では1.3ポイント、歳出では1.7ポイント、それぞれ低下している。

第26表 執行状況

(単位 千円)

区 分	予 算 現 額	歳 入		歳 出	
		収 入 済 額	執 行 率	支 出 済 額	執 行 率
2年度	785,166,351	734,064,772	93.5 %	725,515,786	92.4 %
元年度	741,599,277	703,111,767	94.8 %	697,478,743	94.1 %
比較増減額	43,567,074	30,953,004	—	28,037,043	—
増減率等	5.9 %	4.4 %	△ 1.3ポイント	4.0 %	△ 1.7ポイント

(注) 予算現額785,166,351千円は、当初予算額740,360,451千円、補正予算額44,805,900千円である。

(資料 78・79ページ参照)

イ 収支

特別会計の決算収支状況は、次ページ第27表のとおりである。

形式収支及び実質収支は、同額の85億4,898万円の黒字であり、実質収支が黒字となり剰余金が生じているのは、6会計（駐車場、母子父子寡婦福祉資金貸付、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、基金）である。

この剰余金については、国民健康保険会計、介護保険会計及び基金会計では、札幌市基金条例第5条の規定に基づき、それぞれ国民健康保険支払準備基金、介護給付費準備基金及び基金会計が管理する各基金に合計67億7,039万円を積み立て、駐車場会計、母子父子寡婦福祉資金貸付会計及び後期高齢者医療会計では合計17億7,859万円を翌年度へ繰り越している。

第27表 会計別決算収支状況

(単位 千円)

区 分		歳 入 A	歳 出 B	形 式 収 支 (歳入歳出差引額) C = A - B	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実 質 収 支 C - D
土 地 区 画 整 理	2 年 度	251,199	251,199	0	0	0
	元 年 度	194,632	194,632	0	0	0
	増 減	56,567	56,567	0	0	0
駐 車 場	2 年 度	340,296	126,942	213,353	0	213,353
	元 年 度	373,500	136,190	237,309	0	237,309
	増 減	△ 33,203	△ 9,247	△ 23,955	0	△ 23,955
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	2 年 度	584,589	133,157	451,431	0	451,431
	元 年 度	534,695	92,779	441,915	0	441,915
	増 減	49,894	40,378	9,516	0	9,516
国 民 健 康 保 険	2 年 度	181,439,410	178,548,676	2,890,733	0	2,890,733
	元 年 度	186,856,773	184,773,865	2,082,907	0	2,082,907
	増 減	△ 5,417,363	△ 6,225,189	807,825	0	807,825
後 期 高 齢 者 医 療	2 年 度	28,736,425	27,622,616	1,113,808	0	1,113,808
	元 年 度	27,284,326	26,250,196	1,034,130	0	1,034,130
	増 減	1,452,098	1,372,420	79,678	0	79,678
介 護 保 険	2 年 度	154,702,909	150,830,375	3,872,534	0	3,872,534
	元 年 度	149,911,362	148,371,418	1,539,943	0	1,539,943
	増 減	4,791,547	2,458,956	2,332,590	0	2,332,590
基 金	2 年 度	2,178,523	2,171,400	7,123	0	7,123
	元 年 度	2,516,507	2,219,690	296,816	0	296,816
	増 減	△ 337,983	△ 48,290	△ 289,693	0	△ 289,693
計	2 年 度	368,233,353	359,684,368	8,548,985	0	8,548,985
	元 年 度	367,671,796	362,038,773	5,633,023	0	5,633,023
	増 減	561,556	△ 2,354,404	2,915,961	0	2,915,961
公 債	2 年 度	365,831,418	365,831,418	0	0	0
	元 年 度	335,439,970	335,439,970	0	0	0
	増 減	30,391,447	30,391,447	0	0	0
合 計	2 年 度	734,064,772	725,515,786	8,548,985	0	8,548,985
	元 年 度	703,111,767	697,478,743	5,633,023	0	5,633,023
	増 減	30,953,004	28,037,043	2,915,961	0	2,915,961

(資料 78・79ページ参照)

ウ 収入未済額

特別会計における収入未済額は、第28表のとおりである。

第28表 特別会計収入未済額

(単位 千円)

区 分	収 入 未 済 額		主 な も の
	2 年 度	元 年 度	
土 地 区 画 整 理	2,121	2,878	清算金収入 (2,121 千円)
母子父子寡婦福祉資金貸付	474,227	495,880	母子福祉資金元利収入 (447,505 千円)
国 民 健 康 保 険	4,077,513	4,485,031	保険料 (3,706,406 千円)
後 期 高 齢 者 医 療	226,765	241,458	保険料 (226,765 千円)
介 護 保 険	1,164,585	1,260,943	返還金 (591,090 千円)
基 金	112	112	財産貸付収入 (112 千円)
合 計	5,945,325	6,486,305	

エ 一般会計からの繰入金・借入金状況

一般会計から繰入れを受けた特別会計（公債会計を除く。）は4会計であり、その状況は、第29表のとおりである。

繰入金の合計は499億6,954万円で、前年度に比較し6億5,662万円・1.3%増加している。これは、国民健康保険会計において、被保険者数の減少により保険料軽減額が減少したことなどに伴い繰入れが減少した一方、介護保険会計において、消費税増税等による保険料軽減割合の拡大に伴い繰入れが増加したことなどによるものである。

借入金については、前年度に引き続き借入れを行った会計はなかった。

第29表 繰入金の状況

(単位 千円)

区 分	2 年 度	元 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
				%
土 地 区 画 整 理	199,777	162,158	37,619	23.2
国 民 健 康 保 険	19,133,709	20,160,434	△ 1,026,724	△ 5.1
後 期 高 齢 者 医 療	6,198,588	6,072,812	125,776	2.1
介 護 保 険	24,437,469	22,917,512	1,519,956	6.6
合 計	49,969,545	49,312,917	656,627	1.3

(2) 会計別決算状況

以下、各会計別に決算状況を述べる。